

子育て支援だより

「子育てワンポイントアドバイス」

第109回 「私の子育て間違っている？」

こころの相談員 前田 里美

「自分の子育てって合ってるのかな？」「子どもへの接し方や叱り方、言葉かけはこれでいいのかな？」と不安に思うことはありませんか。客観的に自分を見るのは難しいし、他人にはなかなか聞けないもの。親子にお互い感情があるから、子育ては難しいですね。きっと正解はわからないと思います。親も子どもと同じ人間はいないから、やり方は千差万別でしょう。しかも、結果は後になってからでないとわからないものです。

よく子どもが大きくなった親が「今ならもっと上手く育てられるかも。今から育てたいわ。」などと言いますが、それは経験を積み重ねたからこそ感想です。子育てで真っ只中にいる間は毎日追われて途方に暮れる事もあると思います。

では、自分の子育てを何と比べているのでしょうか。近所のお母さん？自分の親？本などの情報？それとも自分の理想？多くの人は自分が育ててもらったやり方で子育てをしているでしょうが、親からの子育てをどう感じたかによって、自分のやり方が加えられたり変えられたりするのでしょうか。たまに振り返るのもいい事かもしれません。

「私最近怒ってばかり…」「子どもが言う事を聞かない。」そんな思いをしながら、毎日の生活の中手探りで過ごしている人も少なくありません。今のやり方に固執して悪循環に陥っているなと思ったら、思い切って転換してみましょう。きちんと躡きたいのはもちろんですが、まず悪循環から抜け出し、やり方を変えて関係が落ち着いてから再度躡を試みて下さい。

行き詰ったら「こんな話をしているのかしら？」と思わずに、気軽に相談員までご相談ください。ほんの少し気持ちが落ち着くだけでも、生活に変化が表れるかもしれません。

※前田相談員は、朝日小学校・中学校で相談活動を行っています。

12月活動報告



学童保育所日の本クラブにおいて、三重大学医学部2年生4名が、授業の一環で脳トレクイズや朝日町クイズを行い、子ども達と交流しました。子ども達はクイズに大盛り上がり！子ども・保護者を含めて30名程度が参加し、最後に学生さんからお土産もいただいて楽しいひと時を過ごしました。